

## 平成25年度 第2回常任理事会

議事録作成：平成25年6月29日（事務長）村中優

<開催日時> 平成25年6月25日（火） 18時～20時30分

<開催場所> 沼津市民体育館2F研修室

<出席者> 15名

協会役員 : 齋藤会長、大橋副会長、下山理事長、  
村中（ゆ）副理事長、村中（ま）事務長、吉村副事務長、宮崎会計

明電舎ソフトテニス部 : 世古理事、

沼津グリーンテニスクラブ : 鷺巣理事、

千本クラブ : 高嶋理事

さわやかテニスクラブ : 安部理事、

S S T C : 鶴淵理事、田中理事、窪田様

中体連 : 高橋理事

<欠席理事> 6名

高専クラブ : 中村理事、

香貫テニスクラブ : 渡辺理事、

アクトS T C : 朝倉（や）理事

M S T C : 佐藤理事

高体連 : 竹内理事

小学生部会 : 山本理事

<配布資料>

1. 平成25年度 第2回常任理事会 次第
2. 沼津ソフトテニス協会理事名簿
3. 香貫クラブ退会届
4. 県連要覧の沼津協会原稿（案）
5. 「ソフトテニスの日」へのお誘い（案）&沼津市広報掲載（案）
6. 沼津ミックスソフトテニス大会要項（案）

<議事>

議長：下山理事長 書記：村中事務長

1. 2013年度 沼津ソフトテニス協会理事名簿見直しの件：報告者 村中事務長

資料2で理事名簿の変更点を説明。

- ① M S T C佐藤理事のメールアドレスが誤っている。（世古理事）

→本人に確認して修正する。

- ② 高体連の代表者、書類等送付先が沼商の木下先生から中央高校の竹内先生に変わった。

なかなか連絡が付かず、確認ができない状況。明確にして名簿修正する。（村中事務長）

- ③ 明電舎ソフトテニス部の書類等送付先は、朝倉さんから桑山さんに変更してほしい。変更情

報は、メールで連絡する。(世古理事)

→後日、メールで安藤さんに変更された。

④ 香貫クラブは名簿より削除した。(村中事務長)

⑤ 従来の名簿は、各クラブの部員数が記載されていたが、変動するので名簿からは削除した。  
(村中事務長)

2. 香貫クラブ退会の件：報告者 下山理事長

資料3を回覧した。香貫クラブ退会届は受理された。

年会費は収めてもらってあるので、2013年度の理事名簿は残しておき、退会の旨を備考欄に記載することにする。

3. 県連要覧の沼津協会原稿の件：報告者 村中副理事長

資料4を説明。

① 役員及びクラブ代表者の住所、電話番号等の個人情報は記載しないことにする。

② その代わりに、沼津ソフトテニス協会の住所、電話番号、ファックス番号、ホームページURLを記載する。

③ コメントを頂いていないクラブ(原ジュニア、千本テニックス)には、村中副理事長が依頼して、原稿を完成させる。

④ 明電舎ソフトテニス部のクラブの特徴は内容を見直す。(事務局一任)

⑤ 沼津ソフトテニス協会の創立は昭和22年(1947年)とする。

⑥ 各クラブの広告依頼は次の通りとする。

・千本クラブ、沼津グリーンクラブ、明電舎ソフトテニス部は、1/4紙面(¥5,000)で広告申込みする。県連への原稿提出締切は7月10日なので、事務局へ7月8日までに提出のこと。

・協会広告を1/2紙面(¥10,000)で申込みする。

4. 9月23日ソフトテニスの日の件：報告者 村中副理事長

資料5を説明。

① 広報に雨天中止の旨を記入する。

② 明電舎は出勤日なので、当日参加はできない。

③ ヨネックスの指導者は、例年通り招くことにする。ヨネックスへのお願いは事務局で行う。

5. 12月15日ミックス大会要項(特別企画)の件：報告者 村中事務長

資料6を説明

① 後援企業の静岡運輸(株)は静岡神運輸(株)の誤り。(世古理事)

→修正する。

② ショーワとナガセが両方協賛してくれた場合は使用球を考えた方が良いのではないか。(吉村副事務長)

→両方協賛してくれた場合は考慮する。

③ (株)ラケットショップフジから3口(3万円)頂いたが、“1万円/1大会が原則である”と後から連絡があったので、ミックス大会には1万円援助ということになる。尚、賞品を(株)ラケットショップフジで購入することが条件となっているので気を付けてほしい。(村中事務長)

- ④ 現時点で、7万円集まっている。ナガセケンコー(株)、(株)ショーワコーポレーション、ヨネックス(株)、ミズノ(株)、(有)クレストン、ゴーセンにも声を掛けており、何らかの形で援助してもらえと思う。(村中事務長)
- ⑤ チャレンジコーナーは、常に面倒を見る人が付いていなければならないこと、基本は試合に勝つために参加していること等の理由で行わないことにする。
- ⑥ 参加選手がなるべく多くの試合ができる方法を考えた方がよい。敗者復活戦等を考慮する。
- ⑦ 種別で“一般の部”は年齢制限なしの文言を追記する。
- ⑧ 抽選会で“負けた人から優先くじ引き”の文言は削除する。抽選会の次第は別途、詳細検討を行う。

6. 9月21日大会要項検討(中学・壮年対抗戦)の件：提案者 高橋理事

資料なし。高橋理事から以下の提案があった。本提案を元に協会準備をして行く。

- ① 大会ではなく、練習会という位置づけのイベントとする。
- ② 各中学校から男女各2ペア申し込み可能とする。
- ③ 15校あるので男女合わせて60ペア。(6ペア/1面の生徒を割り振ることになる。)
- ④ 各コートに壮年1ペアを入れる。
- ⑤ 壮年含めて7ペア/1面を1単位として、午前は練習会を午後は試合を行う。壮年は指導できる人が望ましい。午後の試合は、壮年1ペアでは体力的に厳しいので、複数ペア入れることも考える。壮年で人数が不足するときは、顧問に入ってもらおう。
- ⑥ 壮年は指名とする。→今後、検討する。
- ⑦ 参加費は無料とする。コート代等の費用は中体連の還付金を利用する。
- ⑧ 賞品、賞状は無し。
- ⑨ 午後の試合で、壮年に勝った中学ペアはその都度、粗品をもらえるようにするのも面白い。(モチベーションアップになる)→今後、検討する。

7. その他

- ① 小学生県選手権大会で、田中、杉本ペア(原ジュニア)が7位に、石川、朝倉ペア(千本ジュニア)が8位に入賞した。7月13日に四日市ドームで開催される東海小学生選手権大会に出場する。(齋藤会長)
- ② 沼津市長杯東部大会(一般)で高校3年生の出場は可能か?(吉村副事務長)  
→ 可能である。所属は高校クラブなので高校の許可を得て参加すること。
- ③ 新規クラブを立ち上げ、2013年度から協会に所属されたSSTCの3役、窪田様、鶴淵様、田中様からご挨拶を頂いた。

以上